

2013年2月6日
イオン株式会社

子会社の代表取締役の異動に関するお知らせ

当社子会社のイオンリテール株式会社（以下、イオンリテール）は、2013年2月6日開催の臨時取締役会におきまして、下記の通り代表取締役の異動について決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 異動の内容（3月1日付）

氏名	新職	旧職
村井 正平	代表取締役会長	代表取締役社長
梅本 和典	代表取締役社長	イオンディライト㈱代表取締役社長 兼社長執行役員

※なお、イオンディライト株式会社は本日付の臨時取締役会において、3月1日に梅本和典が取締役会長、同社取締役兼副社長執行役員の中山一平が代表取締役社長兼社長執行役員に就任する人事を決議いたしました。

2. 異動の経緯・理由

当社子会社のイオンリテールは、2008年8月、当社の純粋持株会社への移行に伴い、当社が運営するGMSをはじめとする事業部門を承継して設立されました。イオンリテールが運営するGMSはこれまで、日本における高い経済成長を背景とする中間所得層や団塊世代を中心とするファミリー層の増加などを追い風に順調な成長を遂げてきました。しかし、人口動態変化やお客さまのライフスタイル、価値観の変化などの影響により、収益性と成長性に課題を抱えていました。

このような課題の解消に向けた取り組みとして、まず高収益体質への転換を図るべく、イオンリテールは、店舗業務の効率化や販促費の低減などのコスト構造改革を推進し、2009年度からの3年間で数百億円規模のコスト削減を実行しました。

コスト構造改革と併せて、地域のお客さまから頼りにされる“高い専門性を有する売場とサービスが結集した総合店舗”へとGMSを革新するべく、イオンのブランド「トップバリュ」の拡充や、広い売場で専門性の高い品揃えやサービスを提供する高付加価値型の売場への進化をめざす「専門店化」など、業界に先駆けた取り組みを推進してきました。また、イオンリテールが運営するSM事業やIT・インフラ機能などを順次分離し、GMSに専念する“純化”も進めてきました。

2011年3月には、イオンリテールとイオンマルシェ、マイカルの3社を統合した「新生イオンリテール」が誕生し、GMSのブランドを「AEON」に統一する“ワンブランド”化を図るとともに、地域密着経営をさらに深化させるべく本州・四国エリアを8カンパニー体制に再編しました。

このような「コスト構造改革」「トップバリュの拡充」「売場の専門店化」「イオンリ

テールの純化」そして「GMS 3社統合」などの取り組みが功を奏し、イオンリテールは2010年度、2011年度と2期連続で営業増益を達成しています。

当社グループは、次なる10年の成長に向けた経営基盤を構築するべく、2011年度からの3年間を対象としたイオングループ中期経営計画において、「アジアシフト」「大都市シフト」「シニアシフト」「デジタルシフト」の4つのメガトレンドに対応した新たな成長機会の獲得をめざしています。イオンリテールが今後も持続的な成長を遂げるためには、このメガトレンドに対応したGMSの新たなビジネスモデルを構築する必要があります。加えて、イオンリテールが運営するディベロッパー事業を分離して同社の“純化”を完遂し、GMSに専念する体制を構築することに加えて、地域密着経営の更なる深耕に向けた地域分権体制を確立していくことが不可欠です。

これらの経営課題を確実に遂行するにあたり、イオンリテールは、2013年度以降を改革の第二フェーズと位置づけていますが、この改革はこれまでとは比較にならないスピードと規模、深さを要求されるものと考えています。この第二フェーズを着実に推進するにあたり、このたびGMS事業最高経営責任者がイオンリテール社長を兼務する体制を刷新します。これにより、GMS事業最高経営責任者は、国内・海外のグループGMS事業全般を統括する立場として、4つのメガトレンドに対応したグループGMS事業の改革を加速させる役割を担います。イオンリテールの代表取締役社長は、引き続きイオンリテールの収益構造改革を推進するとともに、成長に向けた新たなビジネスモデルの構築を進める役割を担います。

当社は、今後の環境変化を新たなビジネスチャンスと捉え、企業家精神を発揮して更なる成長機会を追求してまいります。

3. 新任取締役社長の略歴

氏名	略歴
うめもと かずのり 梅本 和典 (1951年10月1日生)	1974年3月 ジャスコ(株) (現イオン(株)) 入社
	1996年3月 ジャスコ大府店店長
	1998年3月 同社中部カンパニーストアサポート部長
	2003年5月 同社ストアオペレーション本部長
	2005年5月 同社執行役
	2006年5月 同社常務執行役
	2007年5月 同社専務執行役
	2008年5月 同社グループIT責任者
	2008年8月 同社執行役グループIT責任者
	2009年8月 イオンアイビス(株)代表取締役社長
	2010年8月 イオン(株)グループIT・デジタルビジネス事業責任者
	2011年3月 同社グループ電子マネー事業責任者
	2011年5月 イオンディライト(株)代表取締役社長兼社長執行役員 (現任)
	2012年3月 イオン(株)サービス・専門店・電子マネー事業最高経営責任者 (現任)

以上